

# 第14回ベストエコドライブ・コンテスト 実施要綱

## 1. 目的

- 3つ(環境対策・安全確保・経営改善)の効果があるエコドライブの日常的な実践で、交通事故の防止と社会的責任の自覚を図る。
- 日頃から黙々と地道に取り組んでいるドライバーを、ベストエコドライバーとして認定して称揚し、志気の高揚を図る。

## 2. 主催

公益社団法人鹿児島県トラック協会

## 3. 後援

国土交通省九州運輸局鹿児島運輸支局(予定)  
鹿児島県警察(予定)  
南日本新聞社(予定)

## 4. 協賛

南九州交通共済協同組合(予定)

## 5. 協力

公益財団法人鹿児島県交通安全協会(予定)  
一般社団法人鹿児島県指定自動車教習所協会(予定)  
いすゞ自動車九州株式会社南九州支社鹿児島支店(予定)  
三菱ふそうトラック・バス株式会社鹿児島支店(予定)  
南九州日野自動車株式会社(予定)  
UDトラック株式会社鹿児島カスタマーセンター(予定)

## 6. 期日

平成30年11月10日(土) 8:45～16:00(予定)

## 7. 場所

鹿児島県交通安全教育センター:運転技能向上センター  
鹿児島市谷山港1-2

## 8. 実施部門及び出場選手数

- ・出場選手は、10トンカーゴ部門、4トンカーゴ部門及び10トンダンプ部門 各15名程度及び女性部門10名程度とする。
- ただし、各部門(女性部門は除く。)ごとの1事業者あたりの出場者数については、原則2名までとする。

## 9. 競技車両

- (1)10トンカーゴ部門については、大型車(積載量7トンクラス)、4トンカーゴ部門及び10トンダンプ部門については、4トン車を使用し競技を行う。
- (2)女性部門については、2トン車を使用し競技を行う。

## 10. 出場資格

- (1) 過去3年間人身事故がなく、かつ、過去1年間無事故、無違反者
- (2) 事業主からエコドライブの優秀者であるとして推薦を受けた者  
ただし、すでにベストエコドライバーに認定されている者を除く。

## 11. 審査項目

### (1) 筆記試験

30分の時間をもって、一般常識、運転常識及び車両常識の計30問について単答式(○×方式)により試験を行う。1問5点×30問 150点満点

### (2) 実科試験(コース約2.1~2.2km) ただし、課題運転については、別途に示すコースとする。

- ア. 安全運転 運転技術の基本を審査し、100点満点からの減点方式とする。
- イ. 課題運転 運転技術の基本を審査し、50点満点からの減点方式とする。
- ウ. 省エネ運転 一定の区間における燃費率を審査し、平均燃費を100点とし、それを基準に加点減点方式とする。

## 12. 合格基準

次の4つをすべてクリアした場合は合格とする。

- (1) 筆記試験は、おおむね105点以上
- (2) 安全運転は、おおむね70点以上
- (3) 課題運転は、おおむね35点以上
- (4) 省エネ運転は、出場選手の平均燃費の8割以上

## 13. 表彰

### (1) 協会長賞

- ア. 合格者全員に合格認定証、バッチを贈る。
- イ. 各部門1位~5位に表彰状と副賞を贈る。  
(ただし、参加者数が10人未満の部門においては、1位~3位までとする。)
- ウ. 入賞者を除く参加選手全員に参加賞を贈る。

### (2) 南九州交通共済協同組合理事長賞

各部門1位に副賞を贈る。

### 【ご注意】個人情報の取扱いについて

※本コンテストにおいてコンテスト参加申込書に記名された個人情報(会社名、氏名等)及び写真については、参加者名簿、表彰式及び当協会刊行物及びホームページ等で公表することがありますので、ご了解の上、ご参加ください。

# 第14回ベストエコドライブ・コンテスト 競技要領

## 1. 筆記試験

安全な交通の方法に関する必要な知識の習得状況について採点する。

- (1)問題用紙は伏せて配布する。答えは別紙の解答用紙に記入する。  
「始め」の指示で試験を開始するが、先ず部門、選手番号、氏名を確実に記入すること。
- (2)問題を一通り見て、字の不明なところがあれば手を挙げて係員に聞くこと。  
ただし、問題の内容に触れるものには回答しない。
- (3)問題用紙に、メモ、計算等を書き込んでも差し支えない。
- (4)早く出来た者は20分経過後退席してもよいが、解答用紙は机上に伏せて、他人のじゃまにならぬよう静かに立つこと。
- (5)終了時刻については、5分前に予告をする。
- (6)筆記具等の件で用事がある場合は、手を挙げて係員に聞くこと。

## 2. 実科試験

- (1)センターコース内の定められた区間(10トンカーゴ、10トンダンプ、4トンカーゴは、約2.1kmとし、女性部門は、約2.2kmとする。)において、安全運転及び省エネ運転を主体とし、また、別途課題運転のコースを設け、交通法規の遵守、基本操作技術について採点する。

ア. 安全運転の満点は100点とし、運転競技採点表に基づいて減点する。

イ. 課題運転の満点は50点とし、運転競技採点表に基づいて減点する。

ウ. 省エネ運転は、トラックに取り付けた省燃費計で計測された数値で審査する。

- (2)減点対象項目

ア. 運転操作及び法規履行

安全措置、発進、制動、走行、車体感覚、通行区分、進路変更、直進・右左折(巻き込み防止措置を含む)、停車、速度、逆行、切り返し、エンスト等

イ. 課題運転

課題運転における隘路走行、方向転換における切り返しについては、各1回は、減点しない。

ウ. 運転時間(課題運転及び省エネ運転)

課題運転については、運転時間は4分とし、4分経過後は、一律2点減点する。

省エネ運転については、10トンカーゴ、10トンダンプ、4トンカーゴ及び女性の各部門運転時間は9分とし、9分経過後は10秒ごとに5点減点とする。

- (3)競技の進行

ア. 選手は指定場所に待機すること。

選手は競技開始の時刻になると選手誘導係が呼び出しを行うので、指示された交代地点で競技車に乗車すること。

イ. 出発点における発進は、同乗審査員の「発進」の指示に従って速やかに発進すること。

ウ. コースの走行順路はコース図の示すとおりとするが、細部は同乗審査員の指示するとおりとし、不明の場合は速やかに尋ねること。

エ. 試験は、同乗審査員が「発進」を指示したときから、コース終着点で駐車し、ドアを開けるまでとし、法令に従い正しい基本操作を行うこと。

オ. コース走行中はシートベルトを着用するものとする。